

## 平成30年度 『地域のつどい』 第2回 青木第二地区

○開催日:平成31年2月16日(土)18:30～ ○会場:反町地域ケアプラザ ○参加:33名

第20期神奈川区民協議会「地域のつどい」青木第二地区が行われました。

青木第二地区は、東横線反町駅からほど近い地域で、地域は南北に分かれていて北側は反町駅周辺の起伏のある丘の上の住宅地で戸建て住宅が多くなっています。南側は、幹線道路環状1号線の市街地で共同住宅が多くなっています。近年、東急東横線の地下化により歩行用通路と遊歩道を兼ねる東横フラワー緑道ができ、人の流れが変わりつつあります。また、駅近くにはマンション、アパートの建築計画もあり、今後、様々な住民が増える可能性があります。その中で子どもも含めた災害訓練を行うなど、意欲的な取り組みを行っています。

当日、皆さまからいただいたご意見は主に次のようなものでした。

- 東横フラワー緑道の管理の問題

高齢者が休めるベンチを置いてほしい  
トイレを設置してほしい

禁止されているはずのスケートボードや自転車で通行しようとする人もいるので、通路と憩いの場である公園機能の両面を有する緑道の趣旨を徹底する掲示板を外国語表示含めだしてほしい

- ごみ出しのマナーの問題

学生、単身者、外国人など自治会町内会未加入者  
通学・通勤途中にあるごみ捨て場の環境美化の問題を何とかしたい

- 青木橋交差点の危険な歩行者、自転車走行の問題

スクランブル交差点でもないのに、そのように通行する自転車、歩行者へ注意喚起をしてほしい

- 地域の身近な医療機関の誘致を

既存の休日夜間診療所では対応できない治療を行う医療機関を誘致してほしい



これら地域の困りごとをめぐり、地域の皆さまから幅広いご意見を伺い、区民協議会委員による他地域の取り組み事例の紹介がなされたり、課題によっては関連機関・団体等につなぐ等、自ら地域のことを考えていく活発な意見交換が行われました。特に東横フラワー緑道の出口である横浜駅周辺の開発状況を見据え、今後この地域に想定される影響など中期的な街づくりの視点での意見もありました。

ご参加いただいた皆さま大変ありがとうございました。